

プロが示す交通安全運動 9月21日(水)～12月20日(火)の3か月間

例年、秋期から年末へ向けての輸送繁忙期に重大事故が増加することから、トラック協会及び全会員事業者・従業員が一丸となって交通事故防止を図るため、本運動を推進します。

また、運動期間中、各地区トラック協会では全道一斉事故防止啓発を行います。

運送業に携わる者として誇りを持ち、プロとしての意識を高め、安全運転で一般ドライバーに模範を示し事業用トラックの交通事故を防止しましょう。

《重点目標》

【運行管理者等】

- 飲酒運転及び危険・迷惑運転等を排除のため、厳正な点呼と的確な指示事項の伝達
- 過労に配慮した運行計画の作成

【運転者】

- 飲酒運転及び危険・迷惑運転等の排除
- シートベルト着用とデイ・ライトの実践
- プロ意識を持った日々の体調管理

ハンドルを握る手には 人の命がかかっている！

『安全は頼らず 任せず 自分の目』

ちょっとした不注意や気の緩み ⇨ 重大事故

燃料高騰！ アイドリング時間を短く、省燃費運転

日没時間が早まります

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！

歩行者・自転車を見落とさないように気を付けましょう！

運送業の労災、とにかく多い、「転倒・転落・挟まれ」

- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み降し作業時、ユニック作業に注意しましょう

国道交差点 右折の路線バスと

直進の軽乗用車が衝突

軽乗用車の親子2人ケガか

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

◇信号の変わり目 対向の直進車が！・・・止まらず、来る『かもしれない』！◇

2022/9/24(土) 14:44

24日昼12時20分ころ、新潟県の国道の交差点で、右折しようとした路線バスと直進してきた軽乗用車が衝突しました。この事故で軽乗用車を運転していた40代の女性と助手席に乗っていた10代の女性の親子が軽傷とみられています。バスには運転手のほか、3人の乗客がいましたが、いずれもけがはありませんでした。

堤防道路 大型トラックと軽ワゴン車が正面衝突

軽ワゴン車が堤防から転落

運転の男性死亡

◇堤防道路は、道幅が狭いので、スピードダウン・慎重運転 ◇

◇堤防道路は単調な道だが、脇見やスマホと、人は余計な事をしやすく事故が多い◇

2022/9/24(土) 18:18

24日午前5時ごろ、岐阜県の堤防道路で大型トラックと軽ワゴン車が正面衝突し、軽ワゴン車が道路から転落し、軽ワゴンの会社員の男性(21)が死亡しました。一緒に乗っていた男性(18)も、胸を強く打ち病院に運ばれましたが、話はできるということです。大型トラックの運転手も軽いケガをしました。現場は片側1車線のセンターラインのある直線道路で、警察が事故の状況を詳しく調べています。